

野口明文書目録

書簡								
整理番号	タイトル	作成年代	形態・数量	作成・発信者	宛所	概要	備考	
野口明	1-1	瀧川亀太郎書簡	昭和6年2月20日	封書	瀧川亀太郎	野口明(東京)	礼状(先般八御面倒之事御願致候處御多事申御返書被下、厚く御礼申上候。)	
野口明	1-2	瀧川亀太郎書簡	(昭和18年)11月1日	封書	瀧川亀太郎	野口明(仙台市北六番丁第二高等学校)	二高校長就任につき祝辞(第二高等学校校長として御就任被成候趣、御祝詞申度如此御座候。)	
野口明	2-1	薄田美朝書簡	昭和19年3月13日	封書	薄田美朝	野口明(仙台市外記町)	礼状(今度はいろいろ御芳情に預り深く御礼申上候)	
野口明	2-2	薄田美朝書簡	10月15日	封書	薄田美朝	野口明(仙台市北六番町二高官舎)	「お手紙拝見いたしましたので早速日高氏を訪ね会ってみました。いろいろ兄のこともその他のことも考へてゐられました」「二高を去るべきであるが他の重要な処で働いてもよいではないか。殊に教育に興味を覚えてゐる以上この道の他の方面で働いてもよいではないかとも思つた次第です。」	
野口明	3-1	唐沢俊樹書簡	昭和19年10月12日	封書	唐沢俊樹	野口明(仙台第二高等学校)	講演依頼につき返答(講演八至極の苦手二有之御宥恕被下度、旁々失礼申上候間不悪敷御承引願上候。)	
野口明	4-1	藤井種太郎書簡	12月17日	封書	藤井種太郎	野口明(仙台市外記町)	東京の空襲につき報告(先月廿四日以来伊豆半島方面より来襲の敵機は立川辺より中央線に沿て帝都へ侵入杉並区を襲撃するを例に致し厄介に御座候。本日まで二日間は警報無之安眠を享樂致し候。)	消印不鮮明により年代不明
野口明	4-2	藤井種太郎書簡	昭和20年8月11日	葉書	藤井種太郎	野口明(仙台市第二高等学校)	罹災につき見舞状	
野口明	4-3	藤井種太郎書簡	3月6日	封書	藤井種太郎	野口明(仙台市北六番町旧二高構内官舎)	御推挙の件につき返答(来四月より実現の運び二付折角の御推挙二候へ共御見合をいたゞく外無しと存候委細八御面晤の節申上ることゝし不取敢右御報告取急き如斯御座候)	消印不鮮明により年代不明
野口明	4-4	藤井種太郎書簡	昭和21年4月2日	封書	藤井種太郎	野口明(仙台市北六番町旧二高構内官舎)	宮内省退官につき報告(宮内省八此度大改革にて小生も退官の思命を被り候)	
野口明	5-1	本多猶一郎書簡	昭和20年10月30日	封書	本多猶一郎	野口明(仙台市第二高等学校)	異動につき報告(不図も審査局へ移ることとなり殊に柄もなき未経験の方面とて果してその責を完ふし得るや疑八しく候へとも将来なにぶん宜敷御指導を賜り度願上候。)	
野口明	6-1	大村清一書簡	11月22日	封書	大村清一	野口明(仙台市元幼年学校跡第二高等学校内)	礼状(陳者過日錦地参上の節は種々御高配を辱ふし厚く御礼申上候)	

野口明	7-1	立田英山書簡	12月20日	封書	立田英山	野口明(仙台市北六番町二高跡官舎)	御芳画拝見につき礼状・近況報告(例により地方を東奔西走罷りなりたく共大部分は道場に起居致居候。)	消印不鮮明により年代不明
野口明	8-1	三浦一雄書簡	1月21日	封書	三浦一雄	野口明(仙台市北六番町旧二高構内)	近況報告(世運の動向は八終戦以来急角度に悪化の一途を辿りて、我国の前途容易ならずと思量せられ候。退いて晴耕雨読せんよりは敢て又敢て挺身玉砕せむとの御論に達し狂瀾怒濤の荒海に出づる決心に御座候。)	
野口明	9-1	三宅剛一書簡	3月28日	封書	三宅剛一	野口明(市内北六番丁旧二高内官舎)	依頼の件につき返答(御話の件私はどうも御引受いたす自信がございませんので細谷氏に話して御願ひしましたところ御承諾下さいましたのでその事を御知せ申し上げます。)	消印不鮮明により年代不明
野口明	10-1	渋沢敬三書簡	昭和21年10月5日	封書	渋沢敬三	野口明(仙台市北六番町二高焼跡官舎)	二高での講義について(財政経済にはあまり触れ度ないので経済史や民俗学の方面で何か考へて置き度いと思ひますが不似合でせうか。)	「渋沢事務所」用箋
野口明	11-1	河井彌八書簡	昭和21年4月14日	封書	河井彌八	野口明(仙台市北六番町旧二高内)	藤井博士、内親王養育係退官につき報告。	「河井」用箋
野口明	11-2	河井彌八書簡	12月12日	封書	河井彌八	野口明(仙台市北六番町旧第二高等学校内)	食糧不足につき、自給生産策案(終戦以来日々人心も荒急底止する所を知らず生産之停頓、国内之生産八所要之量ニ及八さること遠く、果して明年自給生産策之確立如何是亦甚心許なく存じ候。ノ皇室之御事真に言ふに堪へず候)	「河井」用箋・消印不鮮明により年代不明
野口明	12-1	落合太郎書簡	昭和23年12月7日	封書	落合太郎	野口校長(仙台市富沢第二高等学校)	退官の時期につき報告(学年末退官が一ぱん無難かもしれませぬ。)	「三高同窓会」用箋
野口明	13-1	松平康昌書簡	昭和24年2月22日	封書	松平康昌	野口明(仙台市第二高等学校内)	宮内省宗秩寮総裁就任につき報告(不適任と存じつゝ遂宗秩寮総裁を御受けする事になり閉口致し居り候。)	
野口明	14-1	河野與一書簡	昭和25年3月26日	封書	河野與一	野口明(文京区大塚窪町お茶の水女子大学長室)	藤田君の古典語の学力について補足説明	「東北大学文学部」用箋
野口明	15-1	住谷悦治書簡	昭和30年2月4日	葉書	住谷悦治	野口明(東京)	晩翠先生肖像画の送付に対する礼状	
野口明	15-2	住谷悦治書簡	昭和44年1月17日	葉書	住谷悦治	野口明(東京)	玉蟲校長の前任者は誰であったか、また、野口明以前の校長の順序について問い合わせ	
野口明	15-3	住谷悦治書簡	昭和47年10月13日	葉書	住谷悦治	野口明(東京)	漱石宅地跡の猫の墓のスケッチ送付に対する礼状・近況報告(蟄居したラーネッド博士という新島先生の同志社創立協力者の偉い学者の伝記を書いております。)	

野口明	15-4	住谷悦治書簡	昭和48年1月14日	封書	住谷悦治	野口明(東京)	同志社大学の学生運動の様子・「栗野健次郎先生」について教示の願	昭和47年12月23日付新聞記事「“地獄”と勝海舟と新島襄 同志社総長 住谷悦治」同封・「経済学論叢」用箋
野口明	15-5	住谷悦治書簡	昭和48年1月22日	葉書	住谷悦治	野口明(東京)	「栗野健次郎先生追悼記念集」貸与につき礼状	
野口明	15-6	住谷悦治書簡	昭和52年4月19日	封書	住谷悦治	野口明(東京)	二高九十周年式典参会の感想・自分の研究とくに著書『日本経済学史』の取り扱われ方について	
野口明	16-1	武藤完雄書簡	昭和32年8月27日	封書	武藤完雄	野口明(東京)	漕艇部の近況・漕艇部長の後任について(昨年は更に各方面の御教示に基いて、よきコーチ、と春休、東京での合宿を考えて実行させやっとなが出来ました。漕艇部長を山形君にやって貰おうか、私が色々の仕事を引受けて忙しいのでホートの方も充分世話出来ない。)	「武藤外科原稿用紙」用箋

その他

整理番号	タイトル	作成年代	形態・数量	作成・発信者	宛所	概要	備考
野口明	1	野口明君歓迎二高十五日会出席者芳名簿	昭和24年7月21日	6枚		「昭和廿四年七月廿一日於丸ノ内工業倶楽部」とある。石渡信太郎、相川勝六、薄田美朝、八田龍太郎など計45名の署名	